

ジェットスター・ジャパン 累積搭乗者数 3000 万人達成

- 日本の LCC では最速で就航からの累積搭乗者数が 3000 万人を突破
- 引き続き日本の LCC として国内線最多路線数・便数で運航

ジェットスター・ジャパン株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:片岡優)の 2012 年 7 月 3 日の就航からの累積搭乗者数が、5 月 13 日に 3000 万人を突破しました。日本の LCC として最速での達成です。



GK417 便(成田 - 高松)出発前の 162 番搭乗ゲートにて撮影(2019 年 5 月 14 日 15:02)

このたびのマイルストーンの達成を記念して、本日 15 時 55 分成田発高松行きの GK417 便にご搭乗のお客様をジェットスター・ジャパン社員が成田空港でお見送りし、3000 万人のご搭乗に感謝するメッセージカードとジェットスターロゴ入りサングラスをお渡ししました。また、本日ジェットスター・ジャパンの国内線、国際線の全便にご搭乗のお客様には、機内で特製のキャンディをお配りしました。

ジェットスター・ジャパン代表取締役社長の片岡優は、イベント中に実施した囲み取材の中で次のようにコメントしました。「7 周年を迎える前に 3000 万人のお客様にご利用いただき、まずはこれまでご搭乗いただいたお客様に感謝申し上げます。日本では 7 年前には LCC のビジネスモデルさえあまり知られていなかったなかで、7 年の間にここまで認知されてご利用いただけるようになったのも、LCC を定着させるための日々のさまざまな取り組みとこれまで安全運航に携わってきた全社員の努力の賜物と考えております」

2019 年夏期運航スケジュール期間中、ジェットスター・ジャパンは国内 16 都市・24 路線(注 1) (注 2)、国際 4 都市 7 路線を 25 機のエアバス A320 型機で 1 日約 100 便運航します。ジェットスター・ジャパンは、日本三大都市である東京・大阪・名古屋に拠点をおく唯一の LCC として、引き続き国内最多路線数および最多便数で運航します。



GK417 便にご搭乗いただいたお客様に
お渡ししたメッセージカード



成田空港駐機上でのお見送り

(注 1) 2019 年 5 月 14 日現在 2019 年夏期運航スケジュール期間中

(注 2) 7 月 3 日に就航予定の大阪(関西)＝宮古(下地島)路線、8 月 1 日に就航予定の東京(成田)＝庄内路線を含みます。両路線は、関係機関の認可を前提とします。

【ジェットスター・ジャパンについて】

「日本の空、世界の空を、もっと身近に。」をビジョンとして掲げ、2012 年 7 月より日本国内線、2015 年 2 月からは国際線の運航を開始しました。現在、国内 15 都市・22 路線、国際 4 都市・7 路線を 25 機のエアバス A320 型機(180 席)で 1 日約 100 便を運航しており、就航から 3000 万人以上のお客様にご利用いただいています。ジェットスター・ジャパンには豪カンタスグループ、日本航空株式会社、三菱商事株式会社、東京センチュリー株式会社が出資しています。<https://www.jetstar.com/jp/ja/home>

###